

令和5年度 第7号 令和5年11月14日



阿久根市立鶴川内中学校

校訓

スクールコンセプト

ともに夢と希望を育む鶴川内中

協 自 自
調 律 主

一 校 一 風

育てよう花と心と大きな夢を

校長室の窓から 自己実現のための学習意欲を育てたい

校長 井久保康彦

「いろんな立場や状況がある。相手がどんな思いなのか自分の枠に当てはめずによく考えることが大切で、何もかもを明らかにしたら良いというものではない。」

医師でペシャワール会の会長としてアフガニスタンの復興に尽力された故「中村 哲」さんが生前に語られた言葉です。戦乱で民衆の生活が疲弊しているアフガニスタンの荒野に水を引き、実り豊かな大地を生み出すことが平和への唯一の道だと信じて、粉骨砕身の努力をアフガニスタンの民衆のために捧げられました。

残念ながら2019年12月4日に凶弾に倒れ73歳の生涯を閉じられたことは私たちの記憶に新しいところです。

中村医師の崇高な思いを引き継ぎ、ペシャワール会の一員として活動をはじめた娘の「中村秋子」さんのエッセイには、「帰国して自宅に帰った父が、博多弁で語る言葉には、淡々とした口調ながらもどこか希望を感じさせられました。」「ほんとうに思いやりにあふれた父でした。いつも危険を承知で送り出していたからでしょうか。事件を知ったときは『起きてほしくなかったけど、お疲れ様でした』と冷静に受け止めました。父は特別な人ではなかったけどアフガニスタンの困難に寄り添い続けたことでたくさんの共感と支援をいただきました。多くの人に支えてもらい、感謝しかありません」と父親への敬慕の念が綴られています。

同時に秋子さんの言葉の中には、父の命を奪われたことへの恨みや憎しみよりも中村医師の警護のために凶弾に倒れた五人の現地スタッフやその家族への思いがあふれ出ていることに驚かされます。強い信念を持って活動していた中村医師の常人離れした行動力は家族の深い理解と愛情に支えられていたのではないのでしょうか。

さて、表題の「自己実現」という言葉ですが、もともと心理学で使われた言葉です。自己実現は、「自分の夢を叶えるための自己成長」のような意味で使われることがあります。例えば、「〇〇のようになる！△△できるようになる」とか「自己実現できる仕事がしたい！」といった今の自分とは違う何かになるうとすることという使われ方をしますが、これは誤りです。分かりやすく言うと「自分に偽りなく好きなことをして、かつ、それが社会貢献になっているような状態」を自己実現と言います。

このように考えると、自己実現のために、まずは自分自身を知ることが最優先となります。特に中学生の時期においては、自分の適性を知ることが大切です。自分の適性に関する他者（周囲の大人や友達）の意見を聞いて自己理解を深めるとともに職業選択のイメージ（大まかでよい）を持つことで、自己実現のための学習意欲を喚起することができ、自分の目標の実現のためにがんばる子が育つと言われています。ぜひご家庭でも夜の団らんや家事の手伝いの合間にお子さんの適性や職業選択のイメージについて話題にしていただければと思います。

冒頭の中村医師の人生は「志半ば」であったことは間違いないと思いますが、強い信念のもと「自己実現」のために強く生きた人生であったことも間違いないのではないのでしょうか。

主な行事予定

月	日	曜	11月中旬～12月の主な行事
11	24	金	3年学級PTA・進路説明会 健康教室・学校保健委員会
	29	水	期末テスト(～12/1)
12	1	金	期末テスト3日目
	4	月	3年幼児と触れ合う活動
	6	水	持久走大会試走
	9	土	持久走大会 1・2年学級PTA
	10	日	PTA門松づくり
	12	火	市中学生会議
	13	水	標準学力検査(～14日)
	15	金	2年がん教育
	22	金	終業式
23	土	冬季休業(～1/8)	

秋の全国火災予防運動

全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

11月9日から15日は秋の全国火災予防運動期間です。

空気が乾燥する季節になりました。また、気温が下がり暖房を使用する機会も増えてきます。

防災訓練の学習を生かし、日頃からの安全確認を心掛けましょう。

研究授業

10月12日 国語「走れメロス」
10月13日 道徳「みんなでとんだ！」



鶴川内中では、教科担任全員が1年1回の研究授業に取り組んでいます。

10月は、2教科で実施しました。生徒の発言や行動、教師と生徒の取組の時間の記録などを取り、その後の授業研究の視点の一つにして協議しています。

今後も、学力や豊かな心を育てるための授業改善に取り組みながら、一人一人の力を伸ばしていきたいと思えます。



学校運営協議会

11月2日 学校運営協議会
～コミュニティスクール～

11月2日、本年度4回目の学校運営協議会を開催しました。

地域から見た学校について、いろいろな意見をいただいています。今の関心事は「来年度の生徒数」です。

今回は、防災訓練の様子も見学していただきました。



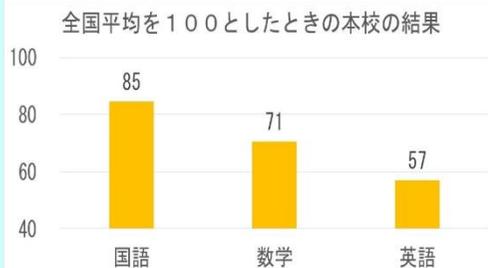
全国学力・学習状況調査結果より

4月に3年生を対象に行われました全国学力・学習状況調査の結果を、全国平均と比較したグラフを掲載します。

鶴川内中の平均正答率は、どの教科も、全国平均を下回りました。

4月当初から、学力向上を目指してどの教科も取組を工夫し、徐々に力をつけてきました。現在、進路実現に向けて3年生の意識も高まっているところです。

今後も、主体的に学ぶ姿勢を大切に深い学びができるよう学習指導を工夫し、学力向上に努めていきます。



文化祭

10月29日 文化祭
～みんなが主役PDCA～

10月29日、本年度の文化祭は制限なしで開催しました。生徒たちは、「みんなが主役PDCA」のスローガンのもと、限られた練習時間の中で、一生懸命に準備をして当日を迎えました。参観していただいた保護者や地域の皆様からは、「みんな堂々と発表できていた。」「演技が上手だった。」などと声をかけていただき、生徒たちも達成感を感じることができたようです。

また、舞台発表の前後の時間に、展示作品を見ていただきました。日頃の学習活動を感じていただくことができたのではないのでしょうか。手帳甲子園へのご協力もありがとうございました。



防災訓練

11月2日 防災訓練
～地震が起きたら。津波が来る前に。～

11月2日、地震・津波の防災訓練を実施しました。放送で地震が起きたことを伝え、机の下に身を隠し、その後に運動場へ避難しました。どの生徒も、「おかしも」を守り、速やかに避難できました。

避難の後に体育館へ移動し、映像資料を見たり、担当教諭の話の聞いたりして、実際の避難や防災グッズの準備などについて学び、災害への意識を高めました。また、鶴川内も原子力発電所の30キロ圏内にあるため、その避難方法や避難場所等についても確認しました。



